

SS-Science Camp I

<講座の概要>

SS-Science Camp Iは、市立千葉高校の宿泊体験型の講義です。1年生を対象として、2泊3日の日程において茨城大学理学部およびつくば研究学園都市内の研究施設と連携して、施設内の見学や講座を受け、体験したことや理解したことを発表することで自身への経験とすることを目的として実施されています。

<内容詳細>

第1日目：7月22日（月）

茨城大学理学部にて化学実験講座

茨城大学理学部の施設において、3つの講座から1つを選択する形式で行われました。



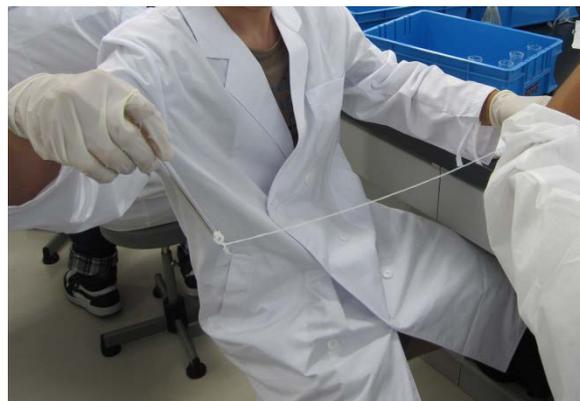
茨城大学理工学部の前で



水は水でもただの水ではない！！



分析のためには細かい作業が必要



ナイロン作成



構造を作成して視覚的に理解！



磁石にくっつくスライム

第2日目：7月23日（火）

①宇宙航空研究開発機構（JAXA）講座

日本における宇宙開発の中心であるJAXAを訪問し、国際宇宙ステーション内の「きぼう」や宇宙ステーション補給機「こうのとり」の実物大の模型を前に解説を受けました。



H2 ロケットモデル前で記念撮影！



きぼうの模型前にて



宇宙飛行士の訓練施設

②高エネルギー加速器研究機構（KEK）講座

日本最大級の加速器を有する施設で、国内の大学・企業等の研究者および海外の施設との共同研究など第一線級の研究が行われている共同施設である。



Belle II（ベル・ツー）測定器。



研究者による事前学習



フォトンファクトリーの説明

第3日目 7月24日（水）

茨城県自然博物館講座

近くの菅生沼の生態の移り変わりや理由についての講義を受け、実際に沼の上を歩いてみました。また、博物館内には多くの展示物が、わかりやすくておもしろい解説付きで展示されていました。



菅生沼の風景



敷地内での展示鮎物の実物の観察



菅生沼の移り変わりについて！



魚の視点・・・。

○1日目・2日間の夜にプレゼンテーション（宿舎にて）



班のみんなで相談・作成し、
みんなの前で発表・そして質問に答えます。